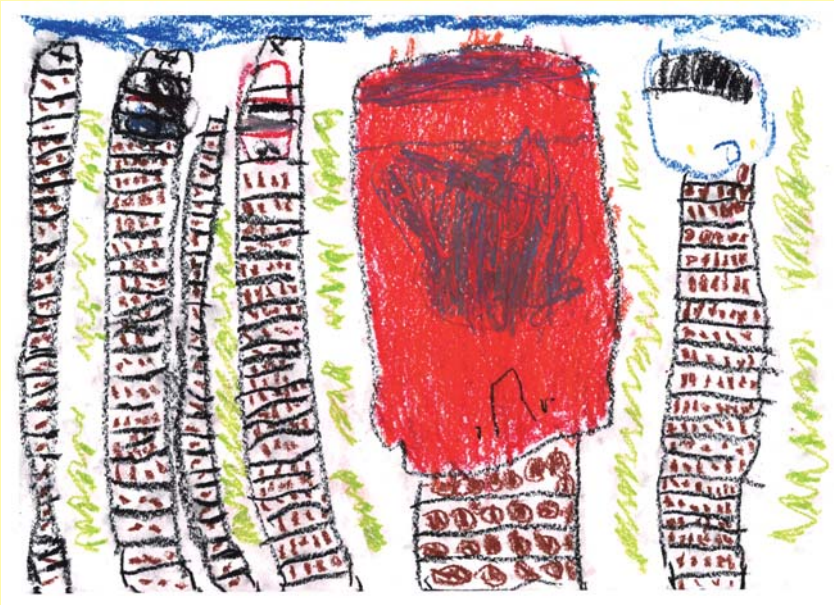
ISSN 0288-6898

成城教育

第180号　2018年6月30日

特集　学園の外側で



成城学園教育研究所

「表紙」のことば

幼稚園　宇田直美

クレヨンを使っての自由画で小田急線のロマンスカーを描きました。線路の先にロマンスカーが四台停車しています。一番右は「ＭＳＥ」、右から二番目の赤くて大きい車両は「ＧＳＥ」、その左は昔ながらのロマンスカー「ＨＩ（ハイ）ＳＥ」その左の黒い車両は「ＲＳＥ」だそうです。神奈川県の海老名にある電車の車庫に三月より導入される新しいロマンスカーの「ＧＳＥ」を見学に行ったときの絵です。普段は入ることの出来ない車庫ですが、車両見学で線路の上やロマンスカーの近くを歩くことが出来ました。右から四本目と六本目の線路は何も停車していませんが、夜に普通の車両が停車するそうです。新しいロマンスカーの「ＧＳＥ」は他のロマンスカーよりも大きく、しっかりと描写されており、三月よりデビューするロマンスカーへの期待と喜びが大きいことを表現しています。

工夫した所を聞いてみますと、「車庫の線路の脇に草がたくさん生えていて描いた。」そうです。すべての線路の脇に草が生えており、目線の低い子どもにはより印象的だったのではないでしょうか。また、「線路やたくさんの石を描いたのが、すごく大変だった。」そうで、根気よく描き続けた姿が想像できます。電車の見学を目的としながらも、草に気が付き記憶し描いたこと、長時間、集中して線路と石を表現し続けたことは、年長組への進級を目前にした、年中組の三学期ならではの頑張りと成長を感じました。

将来、「ロマンスカーの運転手になりたい。」と一層目を輝かせて話は続きます。ロマンスカーの展望車の一番前にも後ろにも乗ったことがあるそうで、「一番前に乗った時は、運転手さんになったみたいだった。一番後ろは車掌さんみたいな気持になった。とにかく電車が好き。新しい電車に乗った時はドキドキする。」と嬉しそうに話してくれました。未来への夢と希望を乗せて新しいロマンスカー「ＧＳＥ」に乗れる日がとても楽しみなようです。

成城教育

第180号

©成城学園教育研究所

◆表紙…幼稚園年長組　田口 哲嗣

口絵グラビア　人工芝化で生まれ変わった第一グラウンド

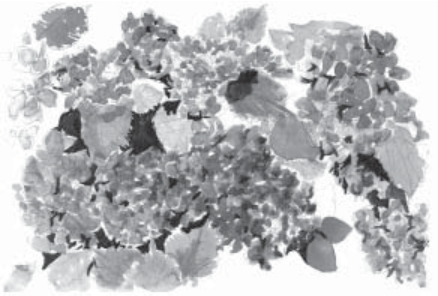
「表紙」のことば　宇田直美

カット　飯田健二

■特集　学園の外側で

青梅新町囃子連のお話　……　塩野雅樹　4
過去と現在を繋ぐ線　……　木村大望　8
外から眺めた成城学園　……　蔵森紀昭　11
授業の糧とするために　……　楠木　武　15
三人の子ども達の母として　……　大林浩子　18
語学に魅せられて　……　作本博之　20
東京から来た転校生　……　川村晶彦　24
学園の外に広がる卒業生とのつながり　……　打越綾子　27
魔法のツール（tool/tour）　……　海老島　均　30
弦を手にして　……　赤塚健太郎　36

《大学研究室から》「きょーじゅ」と呼ばれて　……　平井康大　42
《ずいひつ》東日本大震災から学ぶ防災　……　加藤裕明　47
《ずいひつ》縁に導かれて　……　中野照男　54



この人に聞く成城の話　第十二回
体験された空間　―大学二号館の住み心地―　……西居淳子　59

連載コラム　成城人物誌　山崎匡輔　その1　……岩見寿子　65

ブックレビュー
田中宣一著『柳田国男・伝承の「発見」』　……林　洋平　66

『成城教育』バックナンバーを読んで
第一四九号「特集 成城の造形美術教育」を読んで　……飯田健二　69
第一七五号を読んで「学校リスク」から見えてくるもの　……黒岩建太　71
第一七六号「特集 文学教育」を読んで　文学とどう関わるか　……足立友子　74

連載〈成城学園の生き物〉第四十回
アメリカザリガニ　……岡崎真幸　77

教育研究所報
三階に家なし　其十二　―「文」なき時代に―　……宮崎修多　83
教育研究所への階段　155　……岩佐光晴　86
二〇一七（平成二十九）年度　教育研究所会議録抄　……88
二〇一七（平成二十九）年度　教育研究所日録　……93
編集後記　……94